

# アカウント保護の無効化方法

Microsoft 365 は、昨今の不正アクセスを増加を鑑み、新規に環境（テナント）を作成した場合は、このような形で、多要素認証の登録を促すようになっています。



rinatamu@0drgv.onmicrosoft.com

## アカウントの保護にご協力ください

Microsoft では、アカウントをセキュリティで保護するために、セキュリティの既定値群を有効にしました。[セキュリティの既定値群のメリットに関する詳細情報](#)

[今はしない \(期限まで 14 日です\)](#)

[別のアカウントを使用する](#)

[詳細情報の表示](#)

次へ

実運用環境では、必ず対処しておきたいところではありますが、開発者プログラムの場合は邪魔になる場合もありますので、このアカウント保護の設定を無効化する方法を以下に記載します。

1. [Azure Active Directory](#) にアクセスします。

URL:<https://aad.portal.azure.com/>

2. 管理者ユーザーを入力し、「次へ」をクリックします。

# Microsoft Azure



## サインイン

Microsoft Azure を続行

メール、電話、Skype

---

アカウントをお持ちではない場合、[作成](#)できます。

[アカウントにアクセスできない場合](#)

次へ



GitHub アカウントでサインイン



サインイン オプション

3. パスワードを入力して、「サインイン」をクリックします。

# Microsoft Azure



← rinatamu@0drgv.onmicrosoft.com

## パスワードの入力

パスワード

---

[パスワードを忘れた場合](#)

サインイン

4. アカウントの保護にご協力くださいの画面で、「今はしない」をクリックします。

# Microsoft Azure



rinatamu@0drgv.onmicrosoft.com

## アカウントの保護にご協力ください

Microsoft では、アカウントをセキュリティで保護するために、セキュリティの既定値群を有効にしました。[セキュリティの既定値群のメリットに関する詳細情報](#)

今はしない (期限まで 14 日です)

[別のアカウントを使用する](#)

[詳細情報の表示](#)

次へ

5. サインインの状態を維持しますかで「はい」をクリックします。

# Microsoft Azure



rinatamu@0drgv.onmicrosoft.com

## サインインの状態を維持しますか？

これにより、サインインを求められる回数を減らすことができます。

☐ 今後このメッセージを表示しない

いいえ

はい

6. 何度かアカウントの保護にご協力くださいの画面が表示される時がありますが、「今はしない」をクリックします。

# Microsoft Azure



rinatamu@0drgv.onmicrosoft.com

## アカウントの保護にご協力ください

Microsoft では、アカウントをセキュリティで保護するために、セキュリティの既定値群を有効にしました。[セキュリティの既定値群のメリットに関する詳細情報](#)

今はしない (期限まで 14 日です)

[別のアカウントを使用する](#)

[詳細情報の表示](#)

次へ

7. Azure Active Directory 管理センターが表示されます。

Azure Active Directory 管理センター

rinatamu@0drgv.onmic...  
0DRGV

マイ ダッシュボード ▼  
プライベート ダッシュボード

+ 新しいダッシュボード ▼ | 最新の情報に更新 | 全画面表示 | 編集 | エクスポート ▼ | 複製 | 削除 | フィードバック

0drgv  
0drgv.onmicrosoft.com

Azure AD Premium P2

ユーザーとグループ

ユーザーのサインイン  
2022/7/1 から 2022/7/31 までのすべてのユーザーのサインイン数です。

40  
20  
0

7月3日 7月10日 7月17日 7月24日 7月31日

新機能

Azure AD makes the leaders quadrant in Gartner's 2017 Magic Quadrant for Access Management

Azure Information Protection (formerly Rights Management Service) is available in the Azure portal

Azure AD 管理センターへようこそ

Azure AD は、ビジネスを保護したり、ユーザーに権限を付与したりするのに役立ちます。

Azure AD の詳細

推薦

Sync with Windows Server AD  
Sync users and groups from your on-premises directory to your Azure AD

Azure AD クイック タスク

ユーザーの追加  
ゲストユーザーの追加  
グループの追加  
ユーザーを検索する  
グループを検索する  
エンタープライズ アプリを検...

Azure Portal

portal.azure.com

Azure AD Connect

同期が無効

監査ログ

アクティビティの表示

8. 左メニューから、「Azure Active Directory」をクリックします。

Azure Active Directory 管理センター

マイ ダッシュボード ▼  
プライベート ダッシュボード

+ 新しいダッシュボード ▼ | 最新の情報に更新 | 全画面表示 | 編集 | エクスポート ▼ | 複製 | 削除 | フィードバック

0drgv  
0drgv.onmicrosoft.com

Azure AD Premium P2

Azure AD 管理センター

Azure AD は、ビジネスを保護したり、ユーザーに権限を付与したりするのに役立ちます。

Azure AD の詳細

ダッシュボード

すべてのサービス

お気に入り

Azure Active Directory

ユーザー

エンタープライズ アプリケーション

9. 更に「プロパティ」をクリックします。

Azure Active Directory 管理センター

ダッシュボード > 0drgv | 概要

Azure Active Directory

概要 プレビュー機能 問題の診断と解決

管理

- ユーザー
- グループ
- External Identities
- ロールと管理者
- 管理単位
- エンタープライズ アプリケーション
- デバイス
- アプリの登録
- Identity Governance
- アプリケーション プロキシ
- Custom security attributes (Preview)
- ライセンス
- Azure AD Connect
- カスタム ドメイン名
- モビリティ (MDM および MAM)
- パスワードリセット
- 会社のブランド
- ユーザー設定
- プロパティ**
- セキュリティ

監視

- サインイン ログ

+ 追加 テナントの管理 新着情報 プレビュー機能 フィードバックがある場合

Microsoft Entra には、ID およびアクセス管理のすべてのニーズを管理するための、よりシンプルな統合環境があります。新しい Microsoft Entra 管理センター (プレビュー) をお試しください。

概要 監視中 プロパティ チュートリアル

テナントの検索

基本情報

名前	0drgv	ユーザー	2
テナント ID	b5755990-17f5-438b-bbaa-bd382d9ccbba	グループ	6
プライマリ ドメイン	0drgv.onmicrosoft.com	アプリケーシ...	0
ライセンス	Azure AD Premium P2	デバイス	0

アラート

**今後の TLS 1.0、1.1、3DES の廃止予定**  
サービスへの影響を避けるために、クライアント (アプリケーションまたはプラットフォーム) で TLS 1.2 のサポートを有効にしてください。  
[詳細](#)

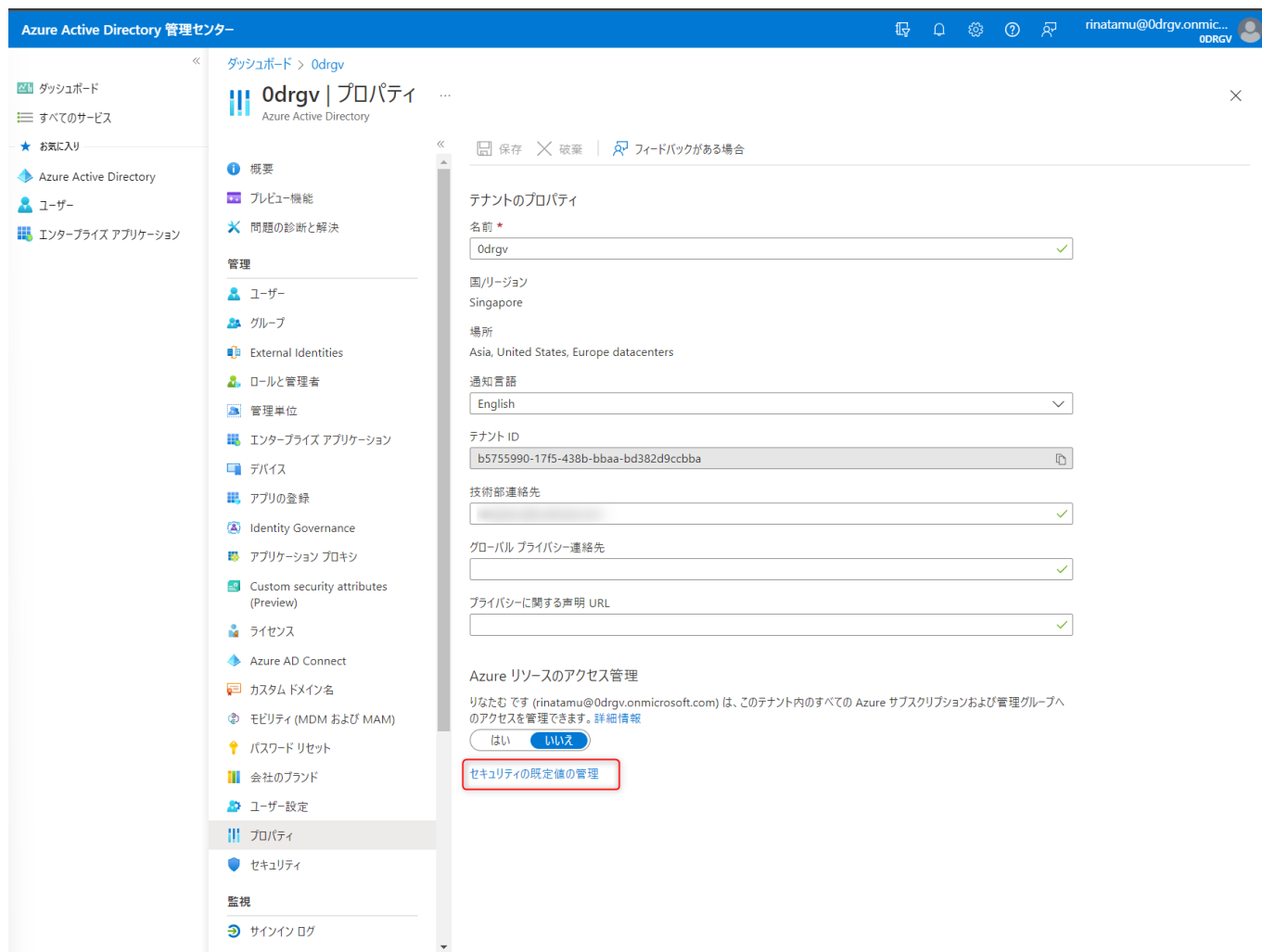
マイフィード

**です りなたむ**  
3a489ad0-2d59-4ac6-84df-fdf535dffee6  
グローバル管理者  
[ロール情報の表示](#)  
[プロファイルの表示](#)

**Azure AD Connect**  
無効  
同期は実行されていません  
[Azure AD Connect に移動](#)

10. テナントのプロパティ画面が表示されますので、「セキュリティの規定値の管理」をクリックします。





11. 右に、セキュリティの規定値の有効化設定画面が表示されますので、「いいえ」をクリックします。



12. 理由を聞かれますので、適当なものを選択します。

## セキュリティの既定値の有効化



セキュリティの既定値は、Microsoft が推奨する基本的な ID セキュリティメカニズムです。有効にすると、これらの推奨事項が組織に自動的に適用されます。管理者とユーザーは、一般的な ID 関連の攻撃からより適切に保護されます。

[詳細情報](#)

セキュリティの既定値の有効化

はい

いいえ

品質向上のため、セキュリティの既定値を無効にしている理由をお聞かせください。

- ☐ 自分の組織では条件付きアクセスを使用している
- ☐ 自分の組織でアプリまたはデバイスを使用できない
- ☐ 自分の組織ではサインインの多要素認証チャレンジが多くなり過ぎる
- ☒ 自分の組織では多要素認証のサインアップ リクエストが多くなり過ぎる
- ☐ その他

保存

13. 「保存」をクリックします。



## セキュリティの既定値の有効化



セキュリティの既定値は、Microsoft が推奨する基本的な ID セキュリティ メカニズムです。有効にすると、これらの推奨事項が組織に自動的に適用されます。管理者とユーザーは、一般的な ID 関連の攻撃からより適切に保護されます。

[詳細情報](#)

### セキュリティの既定値の有効化

はい

いいえ

品質向上のため、セキュリティの既定値を無効にしている理由をお聞かせください。

- ☐ 自分の組織では条件付きアクセスを使用している
- ☐ 自分の組織でアプリまたはデバイスを使用できない
- ☐ 自分の組織ではサインインの多要素認証チャレンジが多くなり過ぎる
- ☒ 自分の組織では多要素認証のサインアップ リクエストが多くなり過ぎる
- ☐ その他

保存

14. セキュリティの既定値に関するポリシーが正常に保存されましたと表示されれば、設定は完了です。



rinatamu@0drgv.onmic...  
0DRGV



✔ セキュリティの既定値に関するポリシーが正常に保存されました。 ✕

セキュリティの既定値に関するポリシーが正常に保存されました。